



令和 5 年度

学 校 要 覧



静岡県立下田高等学校

目 次

1	校 歌	1
	下田高等学校校歌	
	南伊豆分校歌	
	学生歌・逍遙歌	
2	沿 革	3
3	校 訓	4
4	校 章	4
5	教職員一覧	5
	(本校・全日制)	
	(本校・定時制)	
	(南伊豆分校)	
6	教職員数	7

本校全日制の部

1	学校経営計画	8
2	教育課程	11
	(普通科)	
	(理数科)	
3	日課表	13
4	部活動	13
5	年間行事一覧	14
6	校務分掌組織	15
7	生徒の状況	16
	(1) 学年別生徒数	
	(2) 出身中学別生徒数	
	(3) 通学方法別生徒数	
8	生徒会組織	17
9	令和5年3月の進路状況	18
	(1) 大学等への合格状況	
	(2) 就職状況	
10	蔵書数	18
11	校舎配置図	19
12	教室案内	20

本校定時制の部

1	学校経営計画	21
2	教育課程	25
3	日課表	26
4	部活動	26
5	年間行事一覧	26
6	校務分掌組織	27
7	生徒の状況	27
	(1) 学年別生徒数	
	(2) 出身中学別生徒数	
	(3) 通学方法別生徒数	
	(4) 年齢調査	
	(5) 生徒職業	
8	生徒会組織	29
9	令和5年3月の進路状況	29

南伊豆分校の部

1	学校経営計画	30
2	教育課程	32
3	日課表	33
4	部活動	33
5	年間行事一覧	33
6	校務分掌組織	34
7	生徒の状況	35
	(1) 学年別生徒数	
	(2) 出身中学別生徒数	
	(3) 通学方法別生徒数	
8	学校農業クラブ組織	36
9	令和5年3月の進路状況	37
10	蔵書数	37
11	農業実習地及び農業用施設	37
12	校舎配置図	38

1 校 歌

下田高等学校校歌

作詞・作曲 弾 厚作

- 1 光輝く われらが下田
天城の山と 広がる太平洋
生まれた絆 大切に
豊かな心で 未来を築こう
今 勇気と希望を胸に
友よ 歌おう 高らかに
ああ 永遠の青春よ わが母校
- 2 朝日にきらめく われらが命
歴史の重さ 学び 誇りにして
厚い友情 分かち合い
やさしさはぐくみ 共に生きよう
今 はばたけ 自由の空へ
友よ 闘え たくましく
ああ 永遠の下田 わが故郷

南伊豆分校歌

作詞 池田 大助

作曲 石川 栄作

- 1 雲速く 葦の葉騒ぎ
風渡る 青野の流れ
今ここに 誓ひも新た
ああ大地 われらの使命
- 2 花蓮華 匂へる窓辺
明日拓く わざ践み学ぶ
今ここに 望みも著るく
いざ光れ われらの山河
- 3 遠き道 行くこそ願え
乙女なる 椿ひともと
今ここに 装ひさやか
ああ緑 われらの行く手
- 4 君知るや 誇りも高く
室咲きの 花のよろこび
今ここに 賜物あふれ
いざ分かつて われらの力
- 5 蘇へる メタセコイヤの
青雲に そそり立つ影
今ここに 祈りも永遠に
ああ栄え 我等の母校

学生歌

(旧下田北高等学校校歌)

飯谷 完／作詞

山田源一郎／作曲

一、望む峯巒 幾千重か

雲井につゞく 天城山

繁山隠れ 潜めども

万里の壮図 裡にあり

雛なる鳳の 巢立ちして

何日か雄飛を 試みむ

二、黒潮遠く 流れ去る

沖は果なき 太平洋

荒磯波の 立つところ

偷安の夢 誰か見る

伏したる龍も 水を得て

雲を起さむ 代ならずや

三、万里の壮図 懐く身に

望め天城の 峰幾重

偷安の夢 襲ふとき

見よや果てなき 太平洋

海や森々 山や巍々

山と海との 国にして

逍遙歌

(旧下田南高等学校校歌)

川路柳虹／作詞

小村三千三／作曲

一、天城の高嶺雲晴れて

下田港の波静か

止まりの船の帆もゆるく

翠のかげの下田富士

(くりかえし)

あゝ常春の南伊豆

我等が母校立つところ

明るき空よ我故郷

二、大海原を前にして

若き希望は燃え立たん

開国文化導きし

光栄ある歴史こゝに見よ

三、城山松の淡みどり

鷗かへるか島のかげ

夕べの鐘の音に聞かん

憂国志士の物語

四、自然と史の豊けさに

学びいそしむ若人が

世紀は変る新しき

2 沿 革

下田北高校

明治12年	1月15日	私立豆陽学校開校
明治14年	3月4日	県立菰山中学校付属豆陽学校 (中学科・師範科)
明治15年	9月1日	県立豆陽学校 (初等科・中等科・初等中学師範科)
明治19年	4月1日	県立沼津中学校分教場(中学科)
明治19年	7月29日	県立静岡尋常中学校分教場, 同廃止 (明治21年)
明治22年	3月30日	私立豆陽学校 (予科1年・本科3年の尋常中学校規定)
明治28年	8月	私立尋常中学豆陽学校 (修業年限5ヶ年の尋常中学校)
明治32年	8月1日	郡立中学豆陽学校開校(校舎移転)
大正8年	4月1日	県立豆陽中学校開校
昭和23年	4月	県立下田第一高等学校
昭和23年	5月22日	創立70周年記念式典
昭和24年	4月1日	県立下田北高等学校
昭和28年	4月1日	第1学年200名 校舎の全面改装
昭和38年	4月1日	第1学年350名
昭和40年	3月25日	新校舎鉄筋4階建第1期工事完成
昭和42年	4月1日	第1学年300名
昭和48年	3月1日	格技場(至誠館) 建築完成
昭和54年	9月20日	体育館建築完成
昭和54年	10月6日	創立100周年記念式典
昭和55年	6月20日	弓道場建築完成
昭和58年	4月1日	第1学年生徒定員315名
昭和59年	3月26日	プール完成(25m×8コース)
平成3年	4月1日	第1学年生徒定員258名
平成5年	4月1日	第1学年301名
平成6年	4月1日	第1学年252名
平成9年	4月1日	理数科設置 第1学年通科200名、理数科40名
平成11年	10月1日	創立120周年記念式典
平成16年	4月1日	第1学年160名、理数科40名
平成18年	3月15日	格技場(至誠館) 解体
平成18年	4月1日	グラウンド内仮設校舎へ移転
平成18年	11月30日	校舎解体
平成19年	3月9日	グラウンド隣接蓮台寺パーク取得により校地増
平成19年	4月1日	第1学年120名、理数科40名
平成19年	12月22日	新設校舎に移転
平成20年	3月21日	校舎建設工事完成

下田南高校

大正9年	4月1日	賀茂郡立賀茂高等女学校を郡役所内仮校舎で開校(修業年限4年) 下田市丁目4-1に移転(5月31日)
大正11年	4月1日	県立に移管され静岡県立下田高等女学校と改称
昭和14年	8月31日	校舎増築工事に着手 15年5月第1.2.3校舎竣工
昭和15年	6月25日	講堂建築に着手 同年10月に竣工
昭和23年	4月1日	静岡県立下田第二高等学校と改称。南賀分校、夜間定時制設置認可
昭和23年	9月13日	昼間定時制課程併設南中村他5か村組合立南賀分校開設
昭和23年	9月29日	夜間定時制課程開設
昭和24年	4月1日	静岡県立下田南高等学校と改称
昭和25年	4月1日	全日制課程に商業科増設、定員第1学年普通科100名、商業科50名
昭和25年	10月8日	創立30周年記念式典並び記念祭
昭和27年	4月12日	創立30周年記念として学校林を下田町落合区内に設定する
昭和28年	9月13日	南賀分校独立校舎落成式(現在地)
昭和31年	4月1日	南賀分校を南伊豆分校と改称
昭和32年	4月1日	南伊豆分校を農業科に変更
昭和34年	4月1日	全日制1学年普通科150名、商業科50名
昭和34年	4月1日	南伊豆分校を全日制課程に変更
昭和37年	10月26日	体育館落成式典
昭和38年	4月1日	全日制課程定員第1学年普通科250名、商業科100名
昭和38年	4月1日	南伊豆分校園芸科に変更(定員80名)
昭和40年	4月1日	南伊豆分校園芸科1学年40名
昭和42年	6月3日	新校舎落成式典
昭和43年	4月1日	全日制1学年普通科192名、商業科96名
昭和45年	2月23日	格技場竣工
昭和45年	10月3日	創立50周年記念式典
昭和52年	9月18日	弓道場竣工
昭和53年	8月2日	プール竣工
昭和53年	9月29日	定時制創立30周年記念式典
昭和57年	4月1日	全日制1学年普通科135名、商業科90名
昭和58年	4月1日	全日制1学年普通科180名、商業科90名
昭和62年	4月1日	全日制1学年普通科180名、商業科135名
平成元年	2月2日	南伊豆分校創立40周年記念式典
平成2年	4月1日	全日制1学年普通科180名、商業科90名
平成4年	4月1日	全日制1学年普通科男女共学開始170名、商業科90名
平成5年	4月1日	全日制1学年普通科166名、商業科86名
平成8年	4月1日	全日制1学年普通科120名、商業科80名
平成10年	9月11日	南伊豆分校創立50周年記念式典
平成12年	4月1日	全日制1学年普通科120名、商業科40名
平成12年	11月28日	創立80周年記念式典
平成17年	4月1日	全日制1学年普通科120名
平成20年	3月28日	新設校舎に移転

下田高校

平成20年	4月1日	静岡県立下田高等学校開校 第1学年全日制普通科240名、理数科40名、定時制普通科40名、南伊豆分校全日制園芸科40名
平成23年	4月1日	第1学年全日制普通科200名、理数科40名、定時制普通科40名、南伊豆分校全日制園芸科40名
平成24年	10月1日	創立135周年記念式典
平成29年	10月31日	統合10周年記念式典
令和2年	4月1日	第1学年全日制普通科160名、理数科40名、定時制普通科40名、南伊豆分校全日制園芸科40名
令和5年	4月1日	第1学年全日制普通科120名、理数科40名、定時制普通科40名、南伊豆分校全日制園芸科40名

3 校 訓

「至誠」

(何事にも誠実に取り組む)

「雄飛」

「献身」

(広く日本や世界で活躍する) (地域のために尽くす)

分校訓 「大地豊穰」

我々に豊かな実りをもたらしてくれる大地に感謝するとともに、
土を大切にし、豊かな人間性を培うという願いがこめられている。

4 校 章

校章の由来

下田の「S」と高等学校の「高」
を基本に、伊豆半島に打ち寄せる
波頭（生徒）がイメージされてい
る。3つの形と全体のフォルムは
校訓である「至誠・雄飛・献身」
を表す。未来に向かって夢にチャ
レンジする姿と、無限のひろが
り・輝きが表現されている。



5 教職員一覧

本校・全日制 (○印は課長もしくは主任)

職名	氏名	教科	分掌	HR	部活動
校長	石田 金也	国 語			
副校長	加藤 浩之	数 学			
教 頭	石代 晃司	理 科			
事務長	飯田 実				
教 諭	佐藤 正英	国 語	○ 総 務	21(副)	美術(正)、女子ソフトテニス(副)
教 諭	山本 知美	国 語	○ 保 特別支援教育コーディネーター	11(副)	男子バレーボール(副)
教 諭	村上 遼	○ 国 語	進 路	13(副)	男子硬式テニス(副)
教 諭	渡邊 モモ	国 語	教 務	33(正)	箏曲(正)
教 諭	泉 諒治	国 語	総 務	32(副)	弓道(副)
教 諭	駒形まふゆ	国 語	教 務	23(正)	生活科学(正)、放送(副)
教 諭	遠藤 寛	地歴・公民	教 務	1 年部	写真(正)
教 諭	稲葉 渉	地歴・公民	○ 進 路	3 年部	書道(正)
教 諭	掛本 健太	地歴・公民	教 務	31(正)	男子ソフトテニス(副)
教 諭	久能 弘暉	○ 地歴・公民	進 路	22(正)	女子バレーボール(副)
教 諭	古田 裕清	地歴・公民	総 務	25(副)	ゴルフ(正)、水泳(副)
兼務講師	鈴木 大和	地歴・公民			
教 諭	岩瀬 達彦	数 学	進 路 ○	1 年部	柔道(正)
教 諭	佐藤 寛	数 学	○ 教 務	24(副)	卓球(正)
教 諭	田中 茂樹	数 学	○ 生 徒	1 年部	女子ソフトテニス(正)
教 諭	小玉 裕貴	数 学	生 徒	35(正)	卓球(副)
教 諭	山下 貴大	○ 数 学	生 徒	23(副)	硬式野球(正)
教 諭	杉山 雄大	数 学	進 路	34(正)	男子ソフトテニス(正)
兼務講師	村木 一成	数 学			
教 諭	小坂 光	理 科	教 務	25(正)	男子バスケットボール(副)
教 諭	大島 真以	理 科			
教 諭	吉田 亮祐	理 科	○ 理 数	14(正)	自然科学(正)
教 諭	鈴木 速斗	理 科	進 路	35(副)	陸上競技(副)
教 諭	荻野 真宏	○ 理 科	進 路	24(正)	男子硬式テニス(正)
教 諭	出沢 利樹	理 科	生 徒	14(副)	男子バスケットボール(正)
教諭(臨)	廣中 隼人	理 科	総 務	33(副)	剣道(副)
教 諭	金刺 仁士	保 健 体 育	保 健	3 年部	男子バレーボール(正)
教 諭	三枝まこと	保 健 体 育	生 徒 ○	2 年部	陸上競技(正)
教 諭	窪田 陽輔	保 健 体 育	生 徒 ○	3 年部	サッカー(正)
教 諭	小宮山咲希	○ 保 健 体 育	総 務	12(副)	硬式野球(副)
教 諭	村木 健一	○ 芸 術 (音)	進 路	12(正)	吹奏楽(正)

教 諭	松田 晶子	外 国 語	教 道 徳 教 育 担 当	34(副)	放送(正)
教 諭	尾鷲 和哉	外 国 語	進 路	32(正)	女子バレーボール(正)
教 諭	伊藤 真浩	外 国 語	教 務	13(正)	剣道(正)
教 諭	津野 貴帆	○ 外 国 語	教 務	22(副)	吹奏楽(副)
教 諭	吉岡 文子	外 国 語	進 路	1 年部	水泳(正)
教 諭	杉山 貴将	外 国 語	生 徒	21(正)	女子バスケットボール(正)
教 諭	望月 麻未	○ 家 庭	生 徒	31(副)	弓道(正)
教 諭	吉田 光希	○ 商 情 ○ 業 報	教 務	11(正)	パソコン(正)
教諭(臨)	中村 優	情 報	教 務	3 年部	女子バスケットボール(副)
養 護 教 諭	小沼 果歩	養 護	保 健	2 年部	サッカー(副)
非常勤講師	小林 元治	国 語			
非常勤講師	山本 哲夫	数 学			
非常勤講師	平井 幸逸	保 健 体 育			
非常勤講師	石上美貴子	外 国 語			
非常勤講師	吉田 マヤ	芸 術 (書)			
非常勤講師	梅田 達也	芸 術 (美)			
実習助手(臨)	金崎 晴美	理 科	総 務	2 年部	
実習助手(臨)	加藤さちほ	商 業	保 健	2 年部	茶道(正)
主 査	稲葉小百合		人 事 ・ 給 与		
主 査	上原 恵美		会 計		
主 任	倉増 大将		施 設 ・ 管 財		
主 任	岡田 修		収 入 ・ 物 品		
主任技能員	石原 徳嗣		施 設 整 備		
A L T	Haggis Stephanie	外 国 語			
非常勤労務職員	川口 毅		施 設 整 備		
非常勤嘱託員	大隅 朱音		事 務 補 助		
P T A職員	山本 佳奈		事 務 補 助		
後援会職員	小澤 有里		事 務 補 助		
振興会職員	奥居はる名		事 務 補 助		

本校・定時制

				HR	部活動
職名	氏名	教科	分掌		
教 頭	吉野 友三	保 健 体 育			
教 諭	齋藤 周作	○ 国 語	生 徒	3 年(正)	文化部〈軽音楽班(正)〉
教 諭	鈴木 大和	○ 地 歴・公民	教 務 (進 路)	4 年(正)	運動部〈バドミントン班(正)〉
教 諭	村木 一成	○ 数 学	○ 教 道 徳 教 育 担 当	2 年(正)	運動部〈総合班(副)〉
教 諭	松本 由梨	○ 理 科	教 務 (研 修)	3 年(副)	文化部〈軽音楽班(副)〉
教 諭	土屋 文俊	○ 保 健 体 育	○ 生 徒	1 年(正)	運動部〈総合班(正)〉
教 諭	塩川 幾仁	○ 外 国 語	生 徒	4 年(副)	運動部〈バドミントン班(副)〉
教 諭	鈴木 崇彦	○ 商 業・情報	教 務 (総 務)	2 年(副)	文化部〈美術班(副)〉
養 護 教 諭	齋藤 百花	養 護	生 徒 (保 健 体 育)	1 年(副)	文化部〈美術班(正)〉
非常勤講師	佐藤 眞弓	○ 家 庭			
非常勤講師	吉田 マヤ	芸 術 (書)			
主 事	岩佐 康汰		事 務		

分校（○印は課長もしくは主任）

職 名	氏 名	教 科	分 掌	H R	部 活 動
副 校 長	外岡 宣佳	農 業			
教 頭	谷野 公彦	数 学			
教 諭	大木 祐和	○ 外 国 語	○ 総務課・教務課・生徒課	3 年(副)	野球(副)
教 諭	長池由美子	○ 国 語	○ 進路課・教務課	○ 1 年部	ライフデザイン(華道コース)(正)
教 諭	小林 弘樹	○ 地 歴・公 民	○ 生徒課・進路課・教務課	○ 3 年部	卓球(女子スポーツ)(副)
教 諭	肥田 恒次	農 業	○ 教務課・総務課	○ 2 年部	パソコン(正)
教 諭	佐藤 一成	農 業	総務課・生徒課・進路課	3 年(正)	ライフデザイン(食品製造コース)(正)
教 諭	堤坂 泰之	○ 数 学	教務課・生徒課・進路課	2 年(正)	卓球(女子スポーツ)(正)
教 諭	結城 将太	保 健 体 育	生徒課・総務課・進路課	1 年(副)	野球(正)
教 諭	相磯 萌衣	農 業	総務課・教務課・進路課	2 年(副)	柔道(副)
教 諭	杉浦 将平	農 業	教務課・生徒課・進路課	1 年(正)	柔道(正)
教諭(実習)	荻田 厚	○ 農 業	総務課・進路課	1 年部	ライフデザイン(副)、柔道(副)
養 護 教 諭	佐野 綾音	養 護	生 徒 課	2 年部	
実 習 助 手	内野未早紀	農 業	総務課・教務課・生徒課	3 年部	ライフデザイン(園芸コース)(正)
兼 務 講 師	村木 健一	芸 術 (音)			
兼 務 講 師	松本 由梨	理 科			
非常勤講師	佐藤 眞弓	家 庭			
非常勤講師	飯田 守	理 科			
非常勤講師	植松 瞳	芸 術 (書)			
非常勤講師	山本 重治	農 業			
非常勤講師	簾田 大樹	農 業			
主 査	太田 昌之		給 与 ・ 施 設 ・ 管 財		
主 事	平井 瑛		会 計 ・ 庶 務		
主任技能員	土屋 文男		施 設 整 備		
主任技能員	黒田 芳子		施 設 整 備		
A L T					
非常勤労務職員	朝井 正貴		施 設 整 備		
生産物囑託員	山田美佐子				

6 教職員数

	全日制	定時制	南伊豆分校	計
校 長	1	0	0	1
副 校 長	1	0	1	2
教 頭	1	1	1	3
教 諭	36	7	10	53
養 護 教 諭	1	1	1	3
教 諭 (臨)	2	0	0	2
実 習 助 手	0	0	1	1
臨時実習助手	2	0	0	2
A L T	1	0	0	1
非常勤講師	6	2	5	13
兼 務 講 師	2	0	2	4
教 科 指 導 員	0	0	0	0
養 護 指 導 員	0	0	0	0
事 務 長	1	0	0	1
主 査	2	0	1	3
主 任	2	0	0	2
主 事	0	1	1	2
技 能 長	0	0	0	0
主任技能員	1	0	2	3
生産物囑託員	0	0	1	1
非常勤労務職員	1	0	1	2
非常勤囑託員	1	0	0	1
P T A 職 員	1	0	0	1
後 援 会 職 員	1	0	0	1
振 興 会 職 員	1	0	0	1
計	64	12	27	103

本校全日制の部

1 学校経営計画

1 スクール・ミッション

賀茂地域における高校教育の伝統的拠点校として、知・徳・体の人間教育と地域連携による課題解決型学習を通して、将来の日本や地域を支え、導いていく人材の育成を目指す。

2 目指す学校像

(1) スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー ＜身に付けたい力＞	カリキュラム・ポリシー ＜目指す学び＞	アドミッション・ポリシー ＜望む生徒像＞
～下高生3つの力～ (1) 自己決定力：広い知識と思考力を身に付け、自ら決定できる力 (2) 自走力：主体的に判断し、積極的に行動できる力 (3) 人間力：至誠(誠実性・公平性) 雄飛(国際性・創造性) 献身(協調性・社会性)	(1) 柔軟な選択科目と工夫された授業による、多様な進路実現 (2) 探究活動による、実践的・主体的な学び (3) 学習にも部活動にも積極的に取り組む文武両道	(1) 高い志を持ち、向上心を持って真摯に学習に取り組む生徒 (2) 部活動、生徒会活動、学校行事などに積極的に取り組む生徒 (3) 社会に貢献する意欲を持ち、次世代のリーダーを目指す生徒

(2) スクール・ポリシー具現化の柱

ア すべてのに優先する安心安全な学校づくり

- (ア) 事故、トラブルのない学校づくり
- (イ) 防災体制の充実

イ グローカルで活躍できる人材の育成

- (ア) 個々の進路希望にあった丁寧な進路指導
- (イ) 生徒の学力向上に向けた授業改善の実践

ウ 主体的、能動的に学ぶ力の育成

- (ア) 自ら考え、実行できる生徒の育成
- (イ) 社会で活躍できる人間力の育成

エ 学校の組織力を高めるとともに、教職員の資質向上の推進

- (ア) 失敗や改革を恐れない積極的な組織の確立
- (イ) 実効性のある教職員研修の推進

オ 学校魅力化・活性化のための開かれた学校

- (ア) 積極的な地域連携
- (イ) 積極的な広報活動

カ 業務改善と働きやすい職場の構築

- (ア) 精選と改善に向けた業務の記録化
- (イ) 協力体制の強化と負担軽減

キ 教育目標達成のための適切な財務執行

- 事案に応じた計画的な準備と経費の執行を図る

3 本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
ア	すべてに優先する安心安全な学校づくり	(ア) 事故、トラブルのない学校づくり	生徒データ等を含む情報データにおいて、情報漏洩等のトラブル防止に加えて、利便性の高い情報システムの構築を行う。	教務
			安全に関する教育（ネットワーク利用犯罪、不審者、薬物等）の徹底・薬物講座、防犯教室を年1回実施	生徒
			学期ごとの環境整備活動の円滑な実施と、生徒の心身強化のサポートを行い、安心して学校生活を送れる環境づくりに努める。	保健
		(イ) 防災体制の充実	様々な状況を想定した防災訓練の計画と実施。防災意識を高める講座の計画。実施災害後の生徒の動きも想定した防災計画の策定。	総務
イ	グローバルで活躍できる人材の育成	(ア) 個々の進路希望にあった丁寧な進路指導	育成を目指す資質・能力を明確にし、キャリア教育の視点を持って、3年間を見通した体系的な進路指導を構築する（総合探究と特別活動の視点で）。	進路
			理数科生徒の各種研修や実験教室による、グローバルで活躍するための進路明確化支援。生徒の満足度5段階評価で平均4.0以上。	理数科
		(イ) 生徒の学力向上に向けた授業改善の実践	主体的な学びに有効なICT機器の整備と、研修等を通してそれを多くの教員が有効に活用できる。	教務
ウ	主体的、能動的に学ぶ力の育成	(ア) 自ら考え、実行できる生徒の育成	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を培うキャリア体験活動の機会を設ける（地域連携によるリアルな活動とオンライン活用）。	進路
			理数探究の充実による自ら考え、実行できる生徒の育成。生徒の満足度5段階評価で平均4.0以上。	理数科

ウ	主体的、能動的に学ぶ力の育成	(イ) 社会で活躍できる人間力の育成	総合的な探究の時間を通して、課題を発見し解決するための知識、技能を身につけるとともに、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。	総探推進室
エ	学校の組織力を高めるとともに、教職員の資質向上の推進	(ア) 失敗や改革を恐れない積極的な組織の確立	学校の現状と課題を検証し、教職員の内発的な意見を尊重した積極的な学校改革を行う。	あり方委員会
		(イ) 実効性のある教職員研修の推進	学力向上、授業力向上のための提案を積極的に行う。それを目標とした研修会等を行う。	教務
			「進路シラバス」・進路検討会・「高校生のための学びの基礎診断」などを活用し、進路指導体制の理解を深める。	進路
オ	学校魅力化・活性化のための開かれた学校	(ア) 積極的な地域連携	生徒の未見の可能性を耕し、学びに向かう力の向上を焦点として、地元中学校・市役所・企業等との連携を体系的に整理し、強化・発展させる。	地域連携推進室
		(イ) 積極的な広報活動	ホームページや学校案内、Instagram を活用して学校の魅力を発信する。	広報戦略室
カ	業務改善と働きやすい職場の構築	(ア) 精選と改善に向けた業務の記録化	共有ファイルを用いて、各担当が業務の反省や改善点等を記録することで、業務を精選し、次年度への引継ぎが潤滑に行われることを目指す。	教務
		(イ) 協力体制の強化と負担軽減	分掌や学年の業務内容を把握し協力体制を整えることで職員の負担軽減を図る。	あり方委員会
キ	教育目標達成のための適切な財務執行	事案に応じた計画的な準備と経費の執行を図る	経営予算（光熱水費等を除く。）を上半期 60%以上、第3 四半期 80%以上の執行率とし、庁舎等修繕費は、効果的かつ速やかに執行する。 内部統制制度でリスク有りとした事務を全職員が共通認識し、ミスを未然に防止する。	事務

2 教育課程(普通科)

学校番号 1 学 校 名			下 田 高 等 学 校										課 程 等		全 日 制	
令和5年度 教育課程表 (甲)													整理番号		1 / 2	
教科	科 目	標準 単位 数	普通科		普通科Aコース			普通科Bコース 文系			普通科Bコース 理系		科目 別	教科 別		
			1年	2年	3年	2年	3年	2年	3年							
国 語	現 代 の 国 語	2	2(3)											6	77	
	言 語 文 化	2	2(3)											6		
	論 理 国 語	4		1(1)			1(2)			2(1)				5		
	文 学 国 語	4		2(1)			2(2)							6		
	古 典 探 究	4		2(1)			3(3)			3(3)				20		
	国 語 表 現	3				1(1)2×②			1(1)2×② ▽					4		
	現 代 文 B	4			3(1)		□		3(2)			2(1)		11		
地 理 歴 史	古 典 B	4			2(1)			3(3)			2(3)			17		
	国 語 演 習	2								(1)				2		
	地 理 総 合	2	2(3)											6		
	地 理 探 究	3								(1) 2				2		
	歴 史 総 合	2	2(3)											6		
	日 本 史 探 究	3					(1) 4			(1)				6		
	世 界 史 探 究	3					(1)			(1)				6		
	世 界 史 A	2			1(1)2				2×②		(2)2○			6		
	世 界 史 B	4			(0)3			(1)5		△		(1)3		8		
	日 本 史 A	2			(0)	※					※ (1)			2		
公 民	日 本 史 B	4			(0)			(1)			(1)			8		
	地 理 A	2			(0)			(1)			(0)			0		
	地 理 B	4			(1)			(0)			(1)			6		
	公 共	2		2(1)			2(2)			2(1)				8		
	現 代 社 会 演 習	2			(1)		2(2)							6		
	数 学	数 学 I	3	2(3)											6	
		数 学 II	4	1(3)	4(1)			3(2)			2(2)				17	
		数 学 III	3								1(2)				2	
		数 学 A	2	2(3)											6	
		数 学 B	2		(1) 3			2(2)			2(2)				11	
数 学 C		2							1(2)					2		
数 学 III		5					(0)4				(2)4 (1) 2			6		
数 学 演 習 1		3			(1)3									3		
理 科	数 学 演 習 2	4						(3)4			(1)4			16		
	数 学 演 習 3	2									(1)2			2		
	物 理 基 礎	2	2(3)											6		
	物 理	4								(1)2				2		
	化 学 基 礎	2		3(1)			2(2)			2(1)				9		
	化 学	4							1(1)					1		
	生 物 基 礎	2	2(3)											6		
	生 物	4								(1)				2		
保 健 体 育	生 物 基 礎 演 習	2		(1) 2										2		
	物 理	4				(0)3								4		
	化 学	4			(0)						3(1)	(1)4		3		
	生 物	4			(1)						4(0)	(1)		7		
	化 学 基 礎 演 習	2							(1)2×②					2		
	生 物 基 礎 演 習	2							(1)					2		
	体 育	7～8	2(6)	3(2)			2(3)			2(3)				30		
	保 健	2	1(3)	1(1)			1(2)			1(1)				7		
芸 術	体 育	7～8			3(2)			3(3)			3(3)			24		
	音 楽 I	2	(2)2											4		
	美 術 I	2	(2)											4		
	書 道 I	2	(2)											4		
	音 楽 II	2							(0)○					0		
	音 楽 II	2				(1)◎			(0)◎					2		
	美 術 II	2				(1)◎			(0)◎					2		
	書 道 II	2				(1)◎								2		
外 国 語	英語コミュニケーション I	3	4(3)											16		
	英語コミュニケーション II	4		4(1)			4(3)			3(2)						
	論 理 ・ 表 現 I	2	2													
	論 理 ・ 表 現 II	2					2(3)			2(2)				8		
	英語コミュ I 論表 1 演習	3		(1)												
	コミュニケーション英語III	4			4(2)			4(2)			3(1)			15		
	英 語 表 現 II	4					2(2)			2(2)				22		
	コミュニケーション英語演習1	3		(1)3										3		
	コミュニケーション英語演習2	2					(1)							2		
	英 語 表 現 演 習	2							(1)					2		
家 庭 情 報	家 庭 基 礎	2		3(1)			2(2)			2(1)				8		
	情 報 I	2	2(3)											6		
	情 報 I 演 習			(1)										2		
	共 通 教 科 計	30	24～30			19～30	30	28～30		30	30			431		
商 業	簿 記	2～6		(1)										3		
	財 務 会 計 I	2～4				(1)								3		
	情 報 処 理	2～4				(1)								3		
家 庭	子どもの発達と保育	2～6			(0)				(1)					2		
	フ ォード デ ザ イン	2～6					(0)							2		
体 育	ス ポ ー ツ II	2～10					(2)							4		
	音 楽			(1)										2		
自 己 探 究	専 門 教 科 計		0	0～4		0～11	0		0～2	0	0			17		
	教 科 合 計		30	30		30	30		30	30	30			448		
	自 己 探 究	3～6	1(3)	1(1)		1(1)	1(2)		1(2)	1(1)	1(1)			24		
	自 立 活 動	1～7	□	□			□			□						
合 計			31	31		31	31		31	31	31			472		
特別活動	ホームルーム活動		1	1		1	1		1	1						
◎を付した科目は、1年次に音楽Ⅱは音楽Ⅰ、美術Ⅱは美術Ⅰ、書道Ⅱは書道Ⅰを履修した者のみ履修できる。 Aコースの2年次で「簿記」を選択した者が、3年次の「財務会計Ⅰ」を履修する。 Bコース文系の3年次で○を付した科目は、1年次で当該科目を履修しなかった者に限る。 Aコース及びBコース理系で○を付した科目は、いずれか一方において「世界史A」または「世界史B」を履修する。 1年数学Ⅰは4月から10月に、数学Aは10月から1月に、数学Ⅱは1月から3月に実施する。 2年Bコース文系数学Ⅱは4月から6月と10月から3月に、数学Bは6月から10月に実施する。 2年Bコース理系数学Ⅱは4月から6月と10月から12月に、数学Bは6月から10月に、数学Ⅲは1月から3月に実施する。 3年理系数学Ⅲ2単位を選択する者は、数学演習2を履修する。また、数学Ⅲ4単位を選択する者は数学演習3を履修する。 3年理系数学Ⅲ2単位は4月から7月に、数学演習2は9月から2月に実施する。 3年理系数学Ⅲ4単位は4月から10月に、数学演習3は10月から2月に実施する。 2年Bコース理系は生物基礎を9月まで履修し、10月から物理または生物を選択履修する。 3年Bコース文系の▽を付した科目群は、「数学演習2」、または「コミュニケーション英語演習2」を含む2科目を履修する。 3年Bコース文系の△を付した科目群は、「生物」1科目、または基礎演習2科目、もしくは「国語演習」を含む2科目を履修する。 3年Aコースの□を付した科目群は、「数学Ⅲ」、またはその他から芸術か公民を含む2科目を履修する。 自己探究は、担任・副担任によるTTで実施している。																

2 教育課程(理数科)

学校番号	1	学 校 名	下 田 高 等 学 校			課 程 等		全 日 制	
令和5年度	教育課程表（ 甲 ）					整理番号		2 / 2	
教 科	科 目	標 準 単 位 数	理 数 科			週あたり授業時数			
			1年	2年	3年				
国 語	現 代 の 国 語	2	2(1)			2	10		
	言 語 文 化	2	2(1)			2			
	論 理 国 語	4		2(1)		2			
	古 典 探 究	4		3(普通科へ)		0			
	現 代 文 B	4			2(1)	2			
	古 典 B	4			2(普通科へ)	0			
	国 語 演 習	2				1(1)2	2		
地 理 歴 史	地 理 総 合	2	2(1)				2	4	
	地 理 探 究	3		2(普通科へ)			0		
	歴 史 総 合	2	2(1)	※			2		
	日 本 史 探 究	3		(普通科へ)			0		
	世 界 史 探 究	3		(普通科へ)			0		
	世 界 史 A	2				2〇(普通科へ)	0		
	世 界 史 B	4			3〇(普通科へ)		0		
	日 本 史 A	2			※	(普通科へ)	0		
	日 本 史 B	4			(普通科へ)		0		
	地 理 A	2			(普通科へ)		0		
	地 理 B	4			(普通科へ)		0		
公 民	公 共	2		2			2	5	
	現 代 社 会 演 習	2				1(1)3	3		
保 体 育	体 育	7～8	2(普通科へ)	2(普通科へ)			0	2	
	保 健	2	1(1)	1(1)			2		
	体 育	7～8			3(普通科へ)		0		
芸 術	音 楽 I	2	2(普通科へ)				0	0	
	美 術 I	2	(普通科へ)				0		
	書 道 I	2	(普通科へ)				0		
外 国 語	英語コミュニケーションⅠ	3	3(1)				3	11	
	英語コミュニケーションⅡ	4							
	論 理 ・ 表 現 Ⅰ	2	2(1)				2		
	論 理 ・ 表 現 Ⅱ	2							
	コミュニケーション英語Ⅱ	4		3(普通科へ)			0		
	コミュニケーション英語Ⅲ	4			4(1)		4		
	英 語 表 現 Ⅱ	4		2(普通科へ)	2(1)		2		
	コミュニケーション英語演習2	2				1(0)2 △4	0		
家 庭	家 庭 基 礎	2		2(1)			2	2	
情 報	情 報 Ⅰ	2	2(1)				2	2	
理 数	理 数 探 究	2～5		2(6)			12	12	
共 通 教 科 計			20	17	18～25			36	
理 数	理 数 数 学 Ⅰ	3～9	3(1)				3	72	
	理 数 数 学 Ⅱ	7～15	3(1)	5(2)			13		
	理 数 数 学 特 論	1～9		1(2)			2		
	理 数 物 理	3～10	3(2)	2(1)			8		
	理 数 化 学	3～10		3(2)			6		
	理 数 生 物	3～10	3(1)	2(1)			5		
	理 数 物 理	3～10				2(2)4	8		
	理 数 生 物	3～10				1(1)	4		
	理 数 数 学 演 習 1	4			4(3)		12		
	理 数 数 学 演 習 2	2					1(2)		4
	理 数 化 学 演 習 1	2				1(1)2	2		
	理 数 化 学 演 習 2	2					1(1)		3
	理 数 生 物 演 習	3				1(1)2	2		
専 門 教 科 計			12	14	6～13		72		
教 科 合 計			32	32	31		108		
自 己 探 究		3～6	0	0	1(1)		1		
自 立 活 動		1～7	□						
合 計			32	32	32		109		
特別活動	ホ ー ム ル ー ム 活 動		1	1	1				
備 考			○を付した科目はいずれか一方において世界史Aまたは世界史Bを履修する。 理数数学Ⅰは、4月から10月と2月に、理数数学Ⅱは10月から3月に実施する。 2年理数数学特論については9月10日に実施し、それ以外は理数数学Ⅱを実施する。 3年の△を付した科目群は、「理数物理」か「理数生物」の4単位または「理数生物演習」を含む2科目を履修する。 2年理数探究は、数学1名、理科5名が主担当である 自己探究は、担任と副担任のTTで実施している。						

3 日課表

月		水		火・木		金	
朝読書	8:25～8:35	朝読書	8:25～8:35	朝読書	8:25～8:35	朝読書	8:25～8:35
S HR	8:35～8:40	S HR	8:35～8:40	S HR	8:35～8:40	S HR	8:35～8:40
1 時限目	8:45～9:35	1 時限目	8:45～9:35	1 時限目	8:45～9:35	1 時限目	8:45～9:35
2 時限目	9:45～10:35	2 時限目	9:45～10:35	2 時限目	9:45～10:35	2 時限目	9:45～10:35
3 時限目	10:45～11:35	3 時限目	10:45～11:35	3 時限目	10:45～11:35	3 時限目	10:45～11:35
4 時限目	11:45～12:35	4 時限目	11:45～12:35	4 時限目	11:45～12:35	4 時限目	11:45～12:35
昼休み	12:35～13:20	昼休み	12:35～13:20	昼休み	12:35～13:20	昼休み	12:35～13:20
5 時限目	13:20～14:10	5 時限目	13:20～14:10	5 時限目	13:20～14:10	5 時限目	13:20～14:10
6 時限目	14:20～15:10	6 時限目	14:20～15:10	6 時限目	14:20～15:10	6 時限目	14:20～15:10
L HR	15:20～16:10	S HR (普通科)	15:15～15:20	S HR	15:15～15:20	7 時限目	15:20～16:10
S HR	16:15～16:20	7 時限目 (理数科)	15:20～16:10	清掃	15:20～15:35	S HR	16:15～16:20
						清掃	16:20～16:35

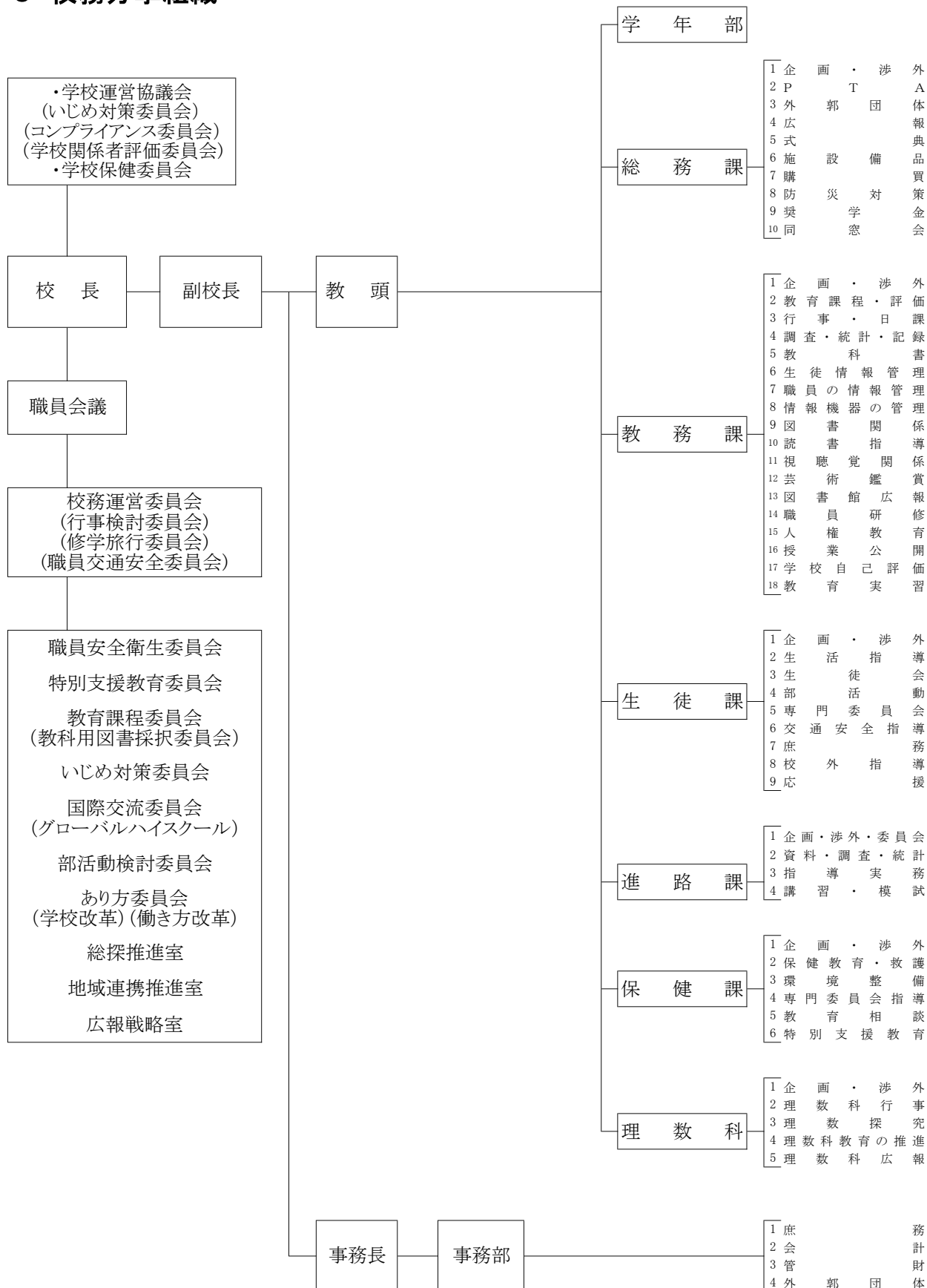
4 部活動

部 名	男	女	計	部 名	男	女	計
自 然 科 学	17	6	23	男 子 バ レ ー ボ ー ル	17	2	19
吹 奏 楽	11	42	53	女 子 バ レ ー ボ ー ル	0	24	24
美 術	0	13	13	男 子 バ ス ケ ッ ト ボ ー ル	20	4	24
書 道	0	7	7	女 子 バ ス ケ ッ ト ボ ー ル	0	18	18
写 真	8	9	17	男 子 ソ フ ト テ ニ ス	19	2	21
茶 道	0	20	20	女 子 ソ フ ト テ ニ ス	0	16	16
放 送	0	3	3	男 子 テ ニ ス	7	1	8
箏 曲	0	11	11	陸 上 競 技	8	19	27
パ ソ コ ン	29	4	33	野 球	18	2	20
生 活 科 学	4	27	31	サ ッ カ ー	23	4	27
				剣 道	12	3	15
				柔 道	7	6	13
				弓 道	10	16	26
				卓 球	11	5	16
				水 泳	7	15	22
				ゴ ル フ	2	0	2
文 化 部 合 計	69	142	211	運 動 部 合 計	161	137	298
部 活 動 合 計					230	279	509

5 年間行事一覧

月	上旬	中旬	下旬	備考
4	始業式 入学式 入学生オリエンテーション 身体測定 スタディサポート（1年） 尿検査①	心電図・貧血検査 奨学金説明会（3年） 眼科検診 尿検査②	歯科検診 防災訓練① 尿検査③ 交通安全教室	
5	朝礼 耳鼻科健診 第1回PTA・外郭団体理事会	結核検診 尿検査④	中間テスト 生徒総会 遠足（1年） 理数科伊豆研修（1年） PTA・外郭団体総会	
6	学校祭 学校運営協議会①	進路ガイダンス（3年） 土曜・放課後講習開始 PTA連絡会（3年） 内科検診	PTA連絡会（1年） 理数探究英語発表会（3年）	就職者外部面接指導
7	期末テスト	生徒会長選挙 球技大会 進路検討会①（3年）	防災訓練② 夏季講習 理数科校内研修（1年） 終業式	
8	夏季講習 中学生一日体験入学	理数科県外研修（1年）	始業式 夏課題テスト（1・2年） スタディサポート（1・2年） 実力テスト（3年）	就職法人会面接指導
9	進学推薦会議	PTA連絡会（2年） トークフォークダンス（1年）	類型・科目仮登録 防災講座（1・2年）	
10	朝礼 保育実習（1年） 中間テスト 遠足（3年）	類型・科目本登録	オープンスクール 学校運営協議会②	
11	朝礼 夢講座	芸術鑑賞教室	期末テスト（2年）	思春期講座（1年）
12	期末テスト（1・3年） 修学旅行事前準備（2年） 修学旅行（2年） 理数探究成果発表会	進路検討会②（3年）	球技大会 終業式 理社進学講習（3年）	
1	始業式 冬課題テスト（1・2年）	大学入試共通テスト激励会（3年） 芸術選択発表（音楽） 特別時間割（3年）	芸術選択発表（書道・美術） 進路検討会③（3年）	
2	朝礼 3年生家庭学習日	マラソン大会 第2回PTA・外郭団体役員会	学年末テスト（1・2年） 卒業式予行・同窓会入会式 学校運営協議会③	
3	卒業式 学力検査・面接等	合格者発表 3年担任講話・卒業生講話 生徒総会 進路検討会④（3年） スタディーサポート（1・2年） 終業式	離任式	

6 校務分掌組織



7 生徒の状況

(1) 学年別生徒数

学年	学科	定員	H R	男	女	計
1年	普通科	160	11	19	22	41
			12	18	23	41
			13	18	23	41
	理数科	40	14	16	14	30
	計	200		71	82	153
2年	普通科	160	21	19	19	38
			22	14	27	41
			23	13	28	41
			24	18	15	33
	理数科	40	25	18	9	27
	計	200		82	98	180
3年	普通科	160	31	17	18	35
			32	17	18	35
			33	8	30	38
			34	23	18	41
	理数科	40	25	16	16	32
	計	200		81	100	181
計		600		234	280	514

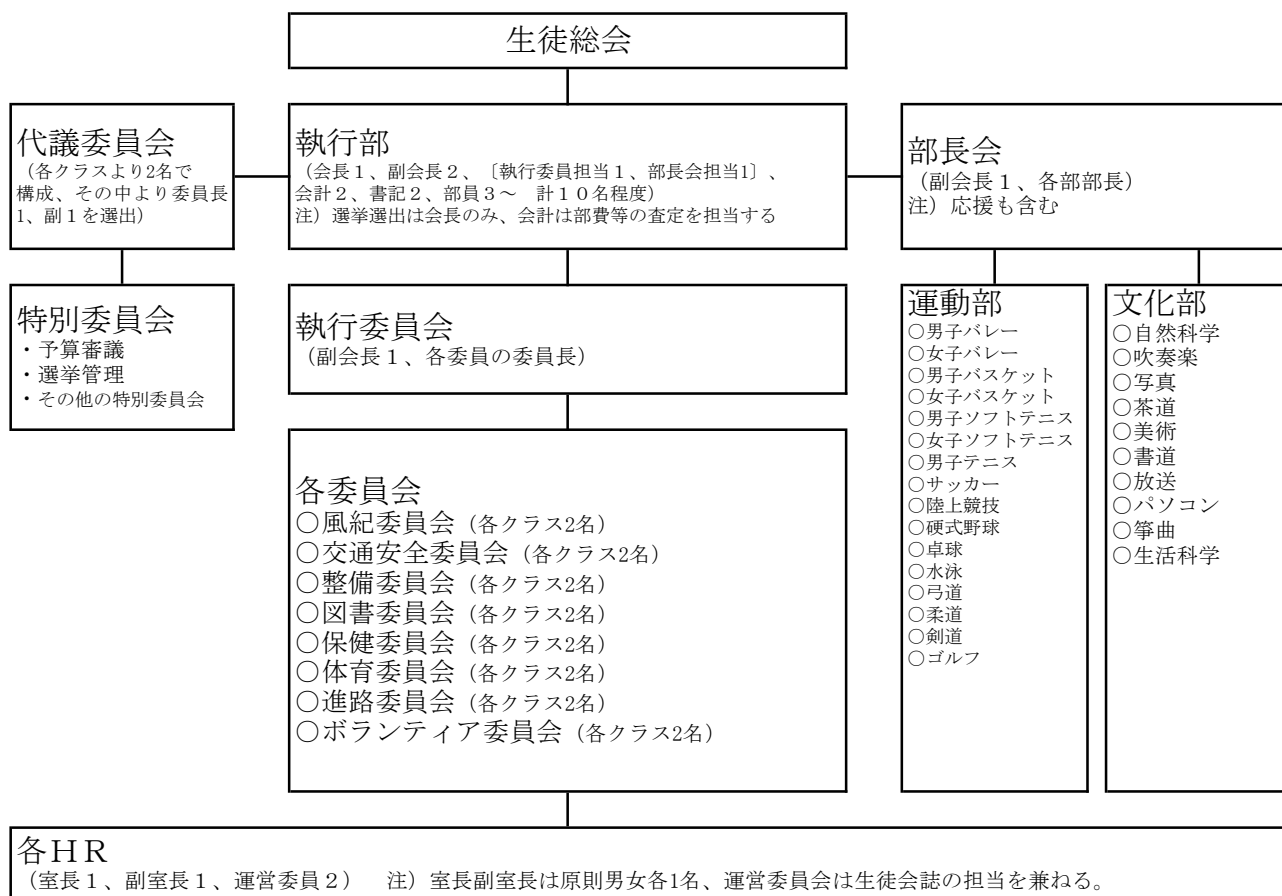
(2) 出身中学別生徒数

	市町村	東伊豆町		河津町	下田市				南伊豆町		松崎町	西伊豆町		隣接地区	その他	合計
学年	中学名	熱川	稲取	河津	稲梓	稲生沢	下田	下田東	南伊豆東	南伊豆	松崎	西伊豆	賀茂			
1年	男	2	3	9			35		5	6	4	5		2		71
	女	1	3	16			27		9	7	8	9		2		82
2年	男	4	7	10	3	6	19	6	6	13	5	1		1	1	82
	女	4	11	11	3	9	22	16	8	6	2	6		0	0	98
3年	男	3	6	14	4	6	23	3	2	8	5	1	1	5	0	81
	女	2	5	20	7	9	19	9	11	9	0	5	2	1	1	100
男計		9	16	33	7	12	77	9	13	27	14	7	1	8	1	234
女計		7	19	47	10	18	68	25	28	22	10	20	2	3	1	280
合計		16	35	80	17	30	145	34	41	49	24	27	3	11	2	514

(3) 通学方法別生徒数

		徒歩	自転車	バス	バスと電車	電車	その他	通学計	下宿
1年	男	2	31	22	1	14	1	71	0
	女	6	10	44	0	20	2	82	0
	計	8	41	66	1	34	3	153	0
2年	男	2	30	23	1	20	6	82	0
	女	11	17	34	3	27	6	98	0
	計	13	47	57	4	47	12	180	0
3年	男	6	30	17	0	27	1	81	0
	女	14	15	37	0	30	4	100	0
	計	20	45	54	0	57	5	181	0
男計		10	91	62	2	61	8	234	0
女計		31	42	115	3	77	12	280	0
合計		41	133	177	5	138	20	514	0

8 生徒会組織図



9 令和5年3月末時点の進路状況

(1) 大学等への合格状況

	4年制大学		短大	専門学校等	就職（公務員）	進学準備他
	国公立	私立				
進路決定	36	94	7	26	3	7
%	75.1%		4.0%	15.0%	1.7%	4.0%
合格	43	346	8	33	3	
合格（過年度生）	0	0	0	0		

国公立大学（文科省所管外大学校含む）

東京大 北海道大 神戸大 筑波大 千葉大 金沢大 静岡大
北教大 釧路校 室蘭工大 山形大 茨城大 宇都宮大 電気通信大 東京学芸大
東京農工大 新潟大 山梨大 名古屋工大 三重大
静岡文芸大 秋田県立大 会津大 前橋工科大 高崎経大 公立小松大 都留文科大
長野大 島根県立大 宮崎公立大

私立大学

早稲田大 慶応大 明治大 青山学院大 法政大 関西学院大 立命館大
東京理大 千葉工大 北里大 工学院大 芝浦工大 東京工科大 東京電機大
東京都市大 東京農大 神奈川工科大 金沢工大 日本工大 湘南工科大 静岡理工科大
学習院大 成蹊大 日本大 東洋大 駒澤大 専修大 神奈川大
武蔵野台 桜美林大 産業能率大 大正大 大東文化大 東海大 帝京大
国土館大 神田外語大 関東学院大 文教大 明星大 秀明大 常葉大
等

看護医療系専門学校

富士市立看護専門学校 おだわら看護専門学校 静岡医療センター附属静岡看護学校
横浜リハビリテーション専門学校 さいたま看護専門学校 静岡医療学園専門学校 等

(2) 就職状況

県内・県外就職

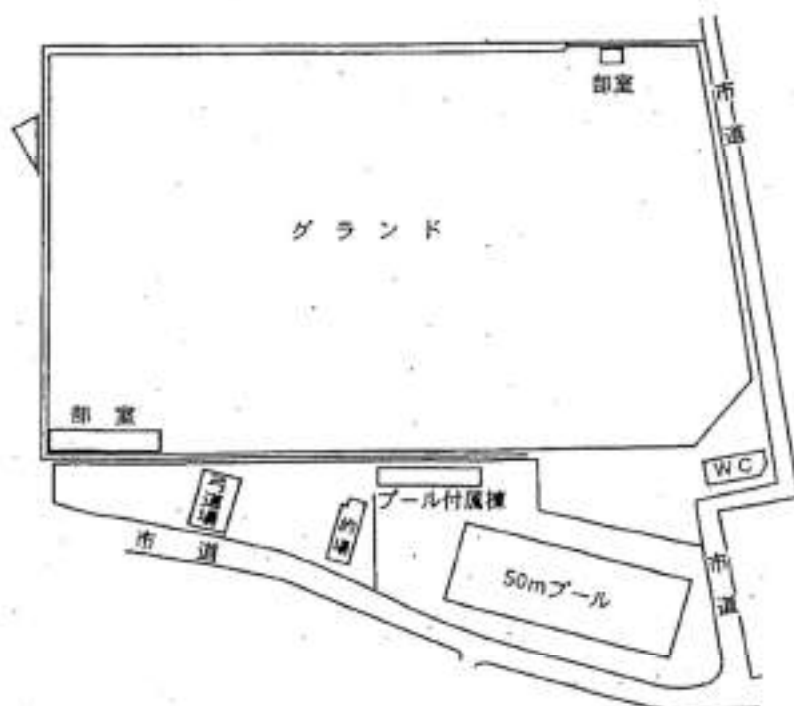
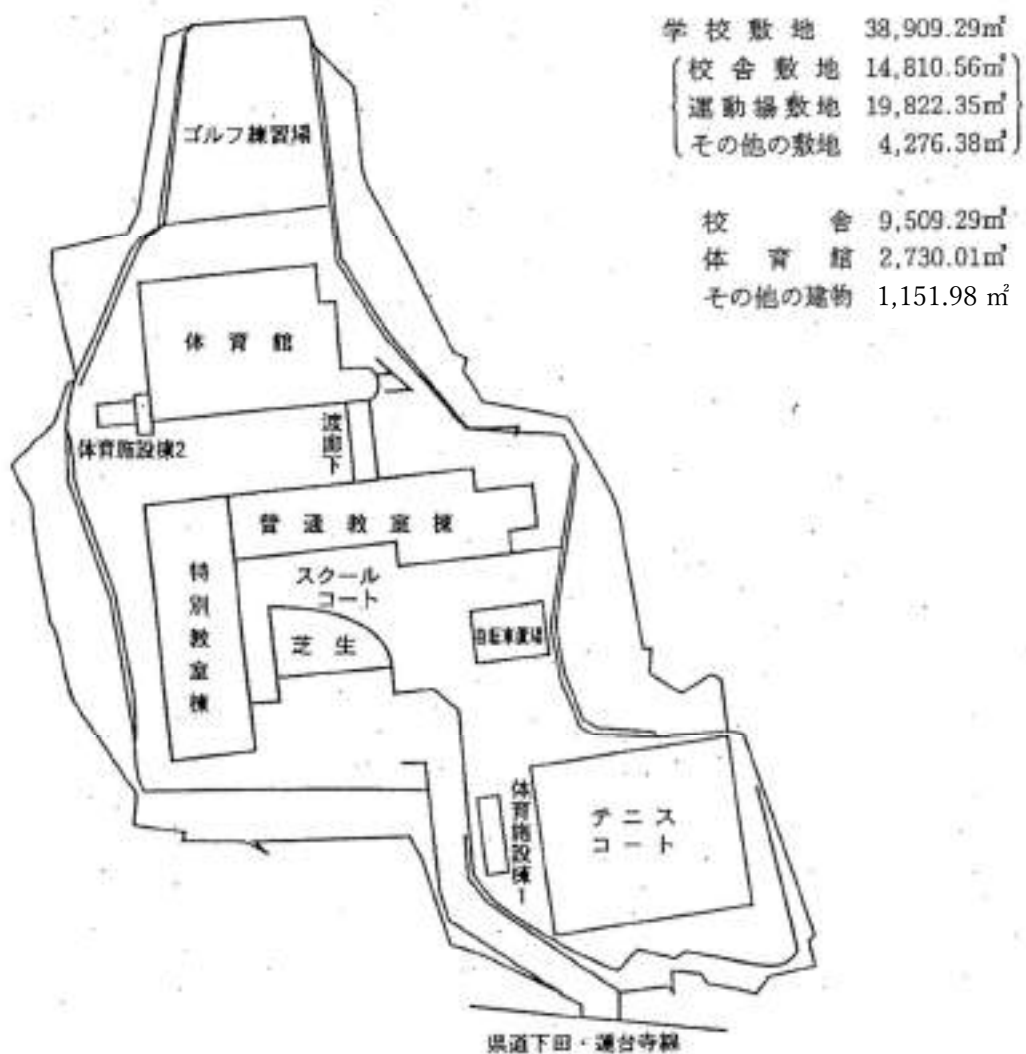
東配工 伊豆漁業組合 TBC

10 蔵書数

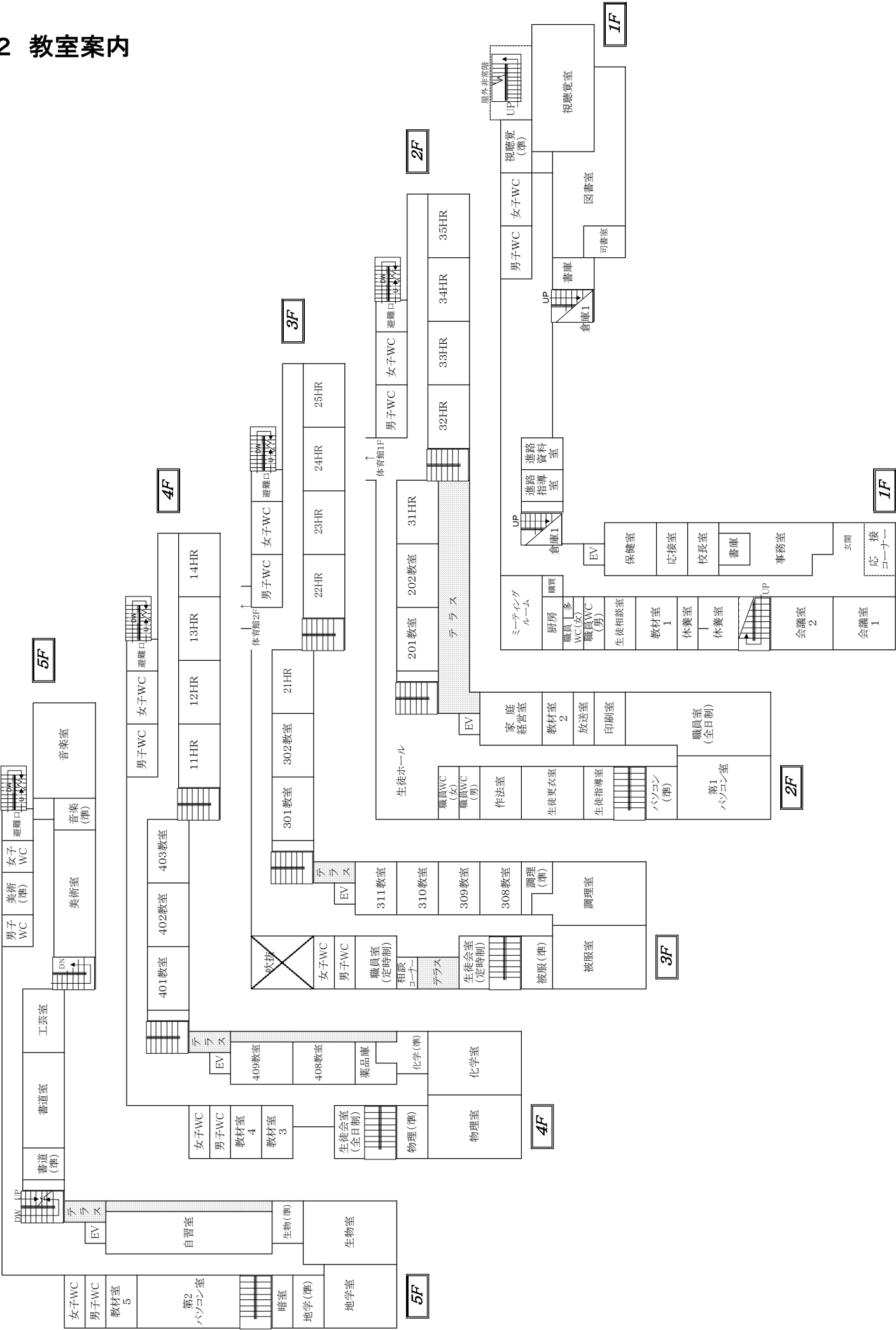
令和5年4月1日現在

分類	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	未登録	計
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
冊数	2,012	1,654	4,614	5,376	4,040	1,642	644	3,313	1,325	12,981	1	37,602
%	5.4	4.4	12.3	14.3	10.7	4.4	1.7	8.8	3.5	34.5	0.0	100

11 校舎配置図



12 教室案内





- 伊豆急下田駅よりバスを利用

- 本校所在地 〒415-8527 静岡県下田市蓮台寺152

TEL: 0558-22-3164 (事務室) 22-3165 (全日制職員室)

FAX: 0558-23-0453 22-9499 (定時制職員室)

ホームページ：(全)<http://www.edu.pref.shizuoka.jp/shimoda-h/home.nsf/>

(定)[http:// www. edu. pref. shizuoka. jp/shimoda-h2/home. nsf/](http://www.edu.pref.shizuoka.jp/shimoda-h2/home.nsf/)

E-mail : shimoda-h@edu.pref.shizuoka.jp

分校所在地 〒415-0306 静岡県賀茂郡南伊豆町石井 58

TEL: 0558-62-0103 • 1179

FAX: 0558-62-2799

ホームページ : <http://www.edu.pref.shizuoka.jp/minamiizu-b/home.nsf/>